

6月15日(土)

受付 9:30-【3号館エントランス】

会員控室【3号館102教室】

※弁当の配布は12:00から行います

土曜・午前の部 10:00-12:00

個人・共同研究発表1 【3号館501教室】

司会：石川徳幸（日本大学）、湯本和寛（信越放送）

時間	テーマ	発表者（所属）
10:00- 10:30	「結論ありき」からの脱皮～占領期末期のラジオドキュメンタリーの形式変化～	宮田章（NHK放送文化研究所）
10:30- 11:00	日本女性の声のメディア史—TBS ポッドキャスト『OVER THE SUN』が生み育む「互助」を聴く—	太田奈名子（東京大学）
11:00- 11:40	社会教育方法論としての「テレビ集会」：農村におけるテレビ集団聴視実験調査（1956-57年）の再検討に向けて	杉山昂平（東京大学） 執行治平（東京大学大学院・院生）

個人・共同研究発表2 【3号館502教室】

司会：新嶋良恵（十文字学園女子大学）、小寺敦之（東洋英和女学院大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
10:00- 10:30	陰謀論の認識論—マスメディアからデジタルメディアへの変容の観点から—	小川凜（明治大学大学院・院生）
10:30- 11:00	X（旧 Twitter）における政治的な話題の拡散プロセスとその情動的な構造——「STOP！インボイス」の投稿から——	浦野智佳（立命館大学大学院・院生）
11:00- 11:30	匿名掲示板 LIHKG が反送中以降の香港の社会運動へ与えた影響	石井大智（(株) Japan Nexus Intelligence）

個人・共同研究発表3 【3号館503号室】

司会：塚田修一（相模女子大学）、佐藤彰宣（流通科学大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
----	-----	---------

10:00-10:30	田原総一郎の「ジャーナリスト」への転身について	Jeremy Woolsey (ハーバード大学大学院・院生)
10:30-11:00	日中テレビ CM の比較～スポンサー企業の業種についての調査	吉松孝 (九州共立大学)
11:00-11:30	「ハッピーダイバーシティ：しあわせな未来！」ーテレビ CM の記号論的分析による「ダイバーシティ」イメージの考察	柳志暎 (東京大学大学院・院生)
11:30-12:00	メディアディスコースにおける「専門家」の認識可能性：『Jリーグジャッジ「リプレイ」』を題材に	酒井信一郎 (立教大学)

ワークショップ1 (企画：メディア文化部会) 【3号館401教室】

時間	テーマ	発表者 (所属)
10:00-12:00	ポピュラー音楽に見る「イメージの過去」の創造性	司会：長崎励朗 (桃山学院大学) 問題提起者：柴崎祐二 (音楽ディレクター) 討論者：日高良祐 (京都女子大学)

ワークショップ2 (企画：倫理法制部会) 【3号館402教室】

時間	テーマ	発表者 (所属)
10:00-12:00	放送アーカイブの公開と利活用 私たちは何を望むか、何をすべきか -INA とフランス法制度から考える	司会者：村上聖一 (日本放送協会) 問題提起者：大高崇 (日本放送協会) 討論者：丹羽美之 (東京大学)

ワークショップ3 (企画：ジェンダー研究部会) 【3号館403教室】

時間	テーマ	発表者 (所属)
10:00-12:00	男性研究者はいかにしてジェンダー／フェミニズム研究の主体となるのか	司会者・問題提起者：藤田真文 (法政大学) 討論者： 竹田恵子 (東京外国語大学) 近藤凜太郎 (大阪大学大学院・院生)

12:15-13:15 会長・開催校挨拶、総会、優秀論文賞授与式 【3号館303教室】

13:25-14:10 昼休み（理事会）

土曜・午後の部 14:15-16:45

シンポジウム1【6号館301教室】※研究発表・WSとは異なる建物です

時間	テーマ	発表者（所属）
14:20- 16:50	性暴力とメディア報道——ジャーニー 喜多川による性加害問題を端緒として ——	話題提供： 加藤晃彦（前「週刊文春」編集長） 税所玲子（NHK放送文化研究所） 周東美材（学習院大学）  討論者： 林香里（東京大学） 荻上チキ（評論家）  司会 松尾理也（大阪芸術大学短期大学 部） 田中東子（東京大学）

※ハイフレックス担当（石田、津田）

懇親会 17:30-19:00 【6号館地下コミチカフェ】

6月16日(日)

受付 9:30-【3号館エントランス】

会員控室【3号館102教室】

※弁当の配布は11:00から行います

日曜・午前の部 10:00-12:00

個人・共同研究発表4【3号館501教室】

司会：西田善行（流通経済大学）、（調整中）

時間	テーマ	発表者（所属）
10:00- 10:30	外国にルーツをもつ若者のメディア利用と エスノ人種的境界——インタビューデータ	有賀ゆうアニス（大阪公 立大学）

	の探索的分析から	
10:30- 11:00	癒しとしての「男同士の絆」——1990年代メンズリブグループの機関誌を通じた参加者および読者共同体——	小埜功貴（東京工業大学大学院・院生）
11:00- 11:30	政治活動における「かわいい」記号の共有—2024年台湾総統選選挙グッズを事例として	陳怡禎（日本大学）

個人・共同研究発表5【3号館502教室】

司会：浜田幸絵（島根大学）、別府三奈子（法政大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
10:00- 10:30	関東大震災と美談：大川常吉署長の逸話はいかに継承されたか	韓光勲（大阪公立大学）
10:30- 11:00	女性誌における身体表象の歴史的変遷—人種概念の観点から—	ベッリカノ・エリーザ（北海道大学）
11:00- 11:30	日刊『アサヒグラフ』（1923）における漫画的表現の展開：風刺画と「ストーリーマンガ」のあいだ	陰山涼（東京大学大学院・院生）
11:30- 12:00	昭和戦前期における新聞倫理に関する一考察—「新聞道」に着目して—	矢内真理子（同志社大学）

ワークショップ4（企画：ジャーナリズム研究・教育部会）【3号館401教室】

時間	テーマ	発表者（所属）
10:00- 12:00	岐路に立つ韓日のファクトチェック—先進国・韓国と途上国・日本	司会・討論者：立岩陽一郎（大阪芸術大学短期大学部） 問題提起者： 尹在彦（立教大学） 楊井人文（弁護士）

ワークショップ5（企画：原田健一会員）【3号館402教室】

時間	テーマ	発表者（所属）
10:00- 12:00	メディア研究を編み直す—映像アーカイブによる方法の細分化への抵抗	司会者：水島久光（東海大学） 問題提起者：原田健一（新潟大学） 討論者：伊藤守（早稲田大学）

ワークショップ6 (企画：松下慶太会員)【3号館403教室】

時間	テーマ	発表者(所属)
10:00-12:00	食とメディア・テクノロジー—シェアダイニングを事例に	司会者：松下慶太(関西大学) 問題提起者：日下菜穂子(同志社女子大学) 討論者： 中西泰子(相模女子大学) 塚田 修一(相模女子大学)

ワークショップ7 (企画：石田智哉会員)【3号館404教室】

時間	テーマ	発表者(所属)
10:00-12:00	障害者映画の新たなアプローチ：別の「感覚」へ誘う映像メディアとしての可能性	司会者：滝浪佑紀(立教大学) 問題提起者：石田智哉(立教大学大学院・院生) 問題提起者：王馨怡(金沢21世紀美術館プログラム・コーディネーター)

12:00-13:00 昼休み

12:00-13:00 ポスターセッション(コアタイム)【3号館エントランス】

時間	テーマ	発表者(所属)
12:00-13:00	匿名掲示板における表層的な女性像の投稿言説分析—「港区女子」を中心に	文博(文教大学大学院・院生)
12:00-13:00	中国の主旋律映画の持つイメージの分析	朱富民(文教大学大学院・院生) 佐野昌己(文教大学)
12:00-13:00	絵本原画の展示を通じた社会運動—出版メディアにおける意識の変化	山内椋子(東京大学大学院・院生)
12:00-13:00	学会研究活動が“ときめく”方法を考えよう—「新たな部会編成」を考えるための前準備	丸山友美(静岡大学) 第39期研究活動委員会

※コアタイム(質疑応答可能時間)の前後でもポスターが掲示されている場合があります。

日曜・午後の部① 13:00-15:00

個人・共同研究発表6 【3号館 501 教室】

司会：工藤文（金沢大学）、（調整中）

時間	テーマ	発表者（所属）
13:00- 13:30	「三角の表現規制」とマスメディアの影響力の減退	谷川幹（国際教養大学大学院）
13:30- 14:00	世界193カ国の概観から見る報道ビザの両義性ーグローバル時代における国民国家とジャーナリズムのせめぎ合いー	張予思（東京大学大学院・院生）
14:00- 14:30	NYタイムズ v Open AI・マイクロソフト訴訟の行方ーロイター判決を手がかりにー	城所岩生（国際大学）
14:30- 15:00	「風評被害を助長する」責任ー雑誌における「美味しんぼ」騒動の報道を事例に	余偉（法政大学大学院・院生）

個人・共同研究発表7 【3号館 502 教室】

司会：勝野宏史（同志社大学）、坂田邦子（東北大学）

時間	テーマ	発表者（所属）
13:00- 13:30	メディア研究における指標概念の再検討ーヤコブソンのシフターと接触をめぐる議論を通してー	谷島貫太（二松学舎大学）
13:30- 14:00	広告のモノ性と微小知覚ー『広告の誕生』の情動論的再読の試みー	皆川勇太（早稲田大学大学院・院生）
14:00- 14:40	障がい者の生涯教育におけるメディア教育の実践ー「誰も取り残さない」アプローチの効果と普遍性の模索	引地達也（フェリス女学大学） アルン・プラカシュ・デゾーサ（上智大学）

ワークショップ8 （企画：研究活動委員会）【3号館 401 教室】

時間	テーマ	発表者（所属）
13:00- 15:00	学会研究活動をどう再編すべきか？ーメディアと社会の未来を見据えてー	司会者：松井広志（愛知淑徳大学） 問題提起者：水出幸輝（同志社大学） 討論者： 谷本奈穂（関西大学）

	藤嶋陽子（立命館大学）
--	-------------

ワークショップ9（企画：メディア史研究部会）【3号館402教室】

時間	テーマ	発表者（所属）
13:00- 15:00	日本における女性と就職情報のメディア史—雑誌メディアを手掛かりに	司会・討論者：橋本嘉代（共立女子大学） 問題提起者：彭永成（桃山学院大学）

ワークショップ10（企画：團康晃会員）【3号館403教室】

時間	テーマ	発表者（所属）
13:00- 15:00	雑誌メディアと「道具の美」：民藝と骨董趣味を事例に	司会者：團康晃（大阪経済大学） 問題提起者：阿部純（広島経済大学） 問題提起者：清水友理子（浜松学院大学） 討論者：花井久穂（東京国立近代美術館）

日曜・午後の部② 15:15-17:45

シンポジウム2【6号館301教室】※研究発表・WSとは異なる建物です

時間	テーマ	発表者（所属）
15:15- 17:45	プラットフォーム資本主義：中央集権化と労働形態の変容を考える	話題提供者： 水嶋一憲（大阪産業大学） 田中洋美（明治大学） 妹尾麻美（追手門学院大学） 中野理（日本労働者協同組合連合会）  司会：佐藤信吾（大妻女子大学）

※ハイフレックス担当（日高、津田）